



平素より、本校教育活動にご理解、ご支援をいただきまして、誠にありがとうございます。令和4年度第2回教育アンケートの結果をまとめましたのでお知らせいたします。

令和4年度 第2回教育アンケート(児童)

質問項目	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からぬ
学校生活は楽しいですか。	71.0%	22.8%	3.6%	1.3%	1.3%
授業がよく分かりますか。	54.3%	36.6%	6.3%	0.4%	2.3%
学校や学級のルールを守って生活していますか。	49.0%	42.3%	5.3%	1.1%	2.3%
授業中、進んで学習に取り組んでいますか。	57.7%	30.2%	7.6%	1.9%	2.5%
授業中、先生や友達の話をしっかり聞き、話していますか	64.7%	27.1%	5.9%	1.3%	1.1%
協力して学習することができていますか。	63.4%	30.2%	3.6%	0.8%	1.9%
家庭で自主学習(がんばり勉強)に取り組んでいますか。	55.8%	23.9%	13.1%	4.4%	2.7%
ていねいな言葉づかいに気を付けていますか。	47.8%	37.6%	8.7%	3.4%	2.5%
進んで元気よくあいさつしていますか。	54.1%	30.4%	9.5%	3.0%	3.0%
自分や人、ものを大切にしていますか。	67.2%	26.2%	3.8%	0.8%	1.9%
掃除や整理整頓をしっかりしていますか。	56.9%	26.6%	10.4%	4.0%	2.1%
進んで体を動かしていますか。	61.1%	23.3%	11.2%	3.4%	1.1%
日頃から読書をしていますか。	42.9%	27.3%	16.5%	7.8%	5.5%
自分の良いところが言えますか。	37.2%	27.9%	16.9%	9.7%	8.2%
学校での出来事を家庭で話していますか。	59.8%	22.0%	9.7%	5.1%	3.4%

すすんで学ぶ子

学校での学習に関する質問項目では、1回目同様、いずれの質問にも9割前後の子ども達が「できている(そう思う・大体そう思う)」と答えています。学習に対して前向きに取り組んでいることが分かります。そして、『家庭で自主学習(がんばり勉強)に取り組んでいますか』という項目では「できている」と答えている子どもは79.7%と、学校での学習に関する質問と比べて前回同様、数値の低下が見られます。表には表れていませんが、一人一人のアンケートを見ていきますと、「できていない(あまりそう思わない・そう思わない)」と答える数が高学年の方が多くなっています。学校といたしましても、自主学習をなぜするのか、どのように取り組むのか、など目標や取組み方について、今一度児童に伝える時期に来ているのではないかと考えています。来年度に向けての課題にしていきます。

やくそくを守る子

「学校や学級のルールを守って生活していますか」という項目では、91.3%が「できている」と答えています。規範意識は高いと言えるでしょう。しかし、校内での様子、登下校の様子や放課後の地域での遊び方など、意識と実際の乖離がある場面も見られます。実際の行動でも、意識と同様に自分を律する心を育てていく必要があるでしょう。「なぜルールがあるのか」「このルールを守ることに

令和4年度 第2回教育アンケート(保護者)

質問項目	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からぬ
わが子が、楽しく学校に通うことができるよう働きかけている。	52.2%	44.8%	2.2%	0.4%	0.4%
わが子の学習の様子をつまもうと心がけている。	38.1%	57.1%	2.6%	1.5%	0.7%
わが子がルールを守ることができるよう家でも働きかけている。	50.7%	48.5%	0.4%	0.4%	0.0%
わが子に、進んで学習に取り組むことができるよう働きかけている。	28.7%	61.2%	9.3%	0.4%	0.4%
わが子に、人の話をしっかり聞くよう働きかけている。	44.4%	53.4%	1.8%	0.4%	0.0%
わが子に、誰とも協力して学習することができるよう働きかけている。	34.7%	54.9%	8.6%	0.4%	1.4%
わが子に、宿題や家庭学習の習慣が身につくように働きかけている。	37.7%	55.2%	5.6%	1.5%	0.0%
わが子に、丁寧な言葉づかいをしよう、家でも言葉づかいに気を付けています。	31.0%	51.5%	13.8%	3.7%	0.0%
わが子が、自分から進んで挨拶をするように、家でも挨拶をしている。	54.8%	39.6%	5.2%	0.4%	0.0%
わが子が、人や物を大切にできるよう働きかけている。	46.7%	52.2%	0.7%	0.4%	0.0%
わが子に掃除や整理整頓の習慣が身に付くように、家でも整理整頓に努めている。	25.7%	54.2%	17.9%	1.5%	0.7%
わが子が、自分から進んで体を動かすような言葉かけをしたり、機会を持ったりしている。	29.9%	49.2%	19.0%	1.9%	0.0%
わが子に、本をよく読むようにすめている。	27.6%	37.4%	28.7%	5.6%	0.7%
わが子の良さを認め、褒めるようにしている。	48.1%	48.5%	3.0%	0.4%	0.0%
おたよりやHP等で学校の様子を知るようになっている。	41.0%	51.9%	5.2%	1.5%	0.4%
本校教職員が、教育に対して熱意と誠意を持つこと。	59.0%	38.4%	1.1%	0.0%	1.5%
学校が、子どもの安全確保に気を付けること。	40.3%	55.2%	1.9%	0.0%	2.6%
学校が、学校の取組や様子について学校だよりやホームページ等で情報発信していること。	43.7%	48.4%	3.4%	0.0%	4.5%
学校が、気軽に連絡や相談ができる関係づくりに努めていること。	41.4%	51.9%	3.0%	0.0%	3.7%
学校が、施設の整備など、充実した環境づくりに努めていること。	29.8%	57.1%	4.1%	0.4%	8.6%
学校が、家庭や地域との連携を大切にすること。	41.4%	51.5%	1.9%	0.0%	5.2%

どのような意味があるのか」など、一人一人が深く理解することが大切です。そのためには「何をしたいのか」、「何をするべきか」、子ども達が主体的に自らの問題や課題を発見し、自己の目標を選択・設定することが第一歩となります。そして、目標を達成するために、自発的・自律的、かつ、他者の主体性を尊重しながら、自らの行動を決断し、実行する力「自己指導能力」を獲得することを目指していきたいと思います。

だれとでもつながる子

あいさつについては 84.5%の子ども達が「できている」と答えている一方で、地域アンケートでは「できている」という答えが 61.2%でした。前回のアンケートから児童は 3.1 ポイント、地域は 11.2 ポイント向上しています。気持ちのよいあいさつは、人とのつながりにおいて、大きな力になります。地域の方や保護者の方には登下校の見守りをはじめ、様々な地域行事で関わってくださっています。本当にありがとうございます。「子どもを地域で育てる」という言葉があるように、地域の中であいさつの声が溢れる藤ノ森にしていきたいです。子ども達がより良い人間関係を培い、豊かな人生を歩んでいくことができるよう、学校といたしましても意識して声をかけていきたいと思います。

令和4年度 第2回教育アンケート(教職員)

質問項目	そう思う	大体そう思う	あまり思わない	そう思わない
児童が楽しく学校に通うことができるような学級・学校づくりに取り組んでいる。	27.8%	72.2%	0.0%	0.0%
授業の流れを明確にし、学習課題とまとめ、振り返りを行っている。	33.3%	61.1%	5.6%	0.0%
児童がルールを守ることができるよう見守り、支援している。	44.4%	55.6%	0.0%	0.0%
児童が進んで学習に取り組むことができるよう働きかけている。	27.8%	72.2%	0.0%	0.0%
児童が授業中、人の話を最後までしっかりと聞くよう働きかけている。	61.1%	38.9%	0.0%	0.0%
誰とでも協力して学習することができるよう働きかけている。	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%
児童に宿題や家庭学習の習慣が定着するよう働きかけている。	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
教職員自ら丁寧な言葉づかいを心がけている。	33.3%	55.6%	11.1%	0.0%
教職員自ら進んで挨拶をしている。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
児童が人や物を大切にできるよう指導している。	72.2%	27.8%	0.0%	0.0%
児童が掃除や整理整頓の習慣が身に付くように働きかけている。	50.0%	44.4%	5.6%	0.0%
児童が進んで体を動かすことができるようすすめている。	22.2%	66.7%	11.1%	0.0%
児童の読書週間が定着するように働きかけている。	22.2%	50.0%	27.8%	0.0%
児童の良さを積極的に見付け、認め、褒めるようにしている。	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%
各おたよりや HP 等で学級や児童の様子を伝えている。	22.2%	55.6%	22.2%	0.0%
藤ノ森小学校「学校いじめ防止基本方針」の内容を理解し、組織的対応に努めている。	38.8%	55.6%	5.6%	0.0%
児童・保護者の訴え(アンケート結果含む)や相談内容を共有している。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%

しなやかで元気な子

84.4%の子ども達が「進んで体を動かしている」と答えています。冬でも休み時間や放課後など、外で元気に遊んでいる子ども達を見かけます。休み時間には子ども達と一緒に運動場で遊ぶ教員の姿も見られます。また、部活動に参加している高学年やランニングに取り組んでいる6年生の姿、休み時間でのクラス遊びや運動委員会でのイベントなど、様々な取組の中で、目標をもったり、楽しみながら体を動かしたりしています。体を動かすことは体力向上だけでなく、人と関わりながら体を動かすことで、ルールを守り、自分勝手なふるまいを抑えて友達とコミュニケーションをとることを覚え、協調性や社会性を身に付けることができます。体を動かすことは心の成長にもつながっているということを踏まえ、これからも積極的に体を動かすように働きかけようと思います。ご家庭でもお声かけいただきたいと思います。

学校評価について

今回のアンケートから、保護者の方々に『学校に対して』のアンケート項目を追加しております。保護者アンケートの下部6項目です。学校の子ども達がより良い教育を享受できるよう、学校といたしましても教育活動の成果を検証し、学校運営の改善と発展を目指していきたいと考えております。今回のアンケートでは、保護者の皆様からは概ね良い評価を頂いております。今後とも、保護者の皆様には率直なご意見をいただきたく存じます。

令和4年度 第2回教育アンケート(地域)

質問項目	そう思う	大体そう思う	あまり思わない	そう思わない	分からぬ
1. 子どもが、すすんで挨拶すること	5.5%	55.7%	33.3%	5.5%	0.0%
2. 本校教職員が、教育に対して熱意と誠意を持つこと	33.3%	61.2%	0.0%	0.0%	5.5%
3. 学校が、子どもの安全確保に気を付けること	33.3%	44.5%	5.5%	0.0%	16.7%
4. 学校が、学校の取組や様子について学校だよりやホームページ等で情報発信していること	38.9%	50.0%	0.0%	0.0%	11.1%
5. 学校が、気軽に連絡や相談ができる関係づくりに努めていること	22.1%	61.2%	0.0%	0.0%	16.7%
6. 学校が、施設の整備など、充実した教育環境づくりに努めていること	33.3%	61.2%	0.0%	0.0%	5.5%
7. 学校が、家庭や地域との連携を大切にしていること	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%

自由記述欄(抜粋)

自由記述にはたくさんのご意見をお寄せいただきました。ありがとうございました。いただいたご意見をもとに、改善できる部分は改善し、今後の教育活動に取り組んでまいりたいと思います。紙面の都合上、一部のご紹介のみとさせていただきます。ご了承ください。

○登校時のランドセル重たく、特にギガ端末を持ち帰る金曜日、月曜日の子どもの体への負担が心配でしたが、2学期の途中より、子ども達の荷物の量を削減するため教科書を学校に置いて帰れるようになり、ありがとうございます。

○授業ではわからない・できない等を放課後学習でみていたとき、とてもありがたく感じています。ゆっくりなペースのわが子、丁寧に接していただき「わかる・できる」が自信になればと思っています。お忙しい中、時間をとっていただくのは大変でしょうが、これからも宜しくお願いします。

○コロナ禍で色々と制約がある中でも、工夫して日々取り組んで頂き、ありがとうございます。先日の社会見学もとても良い経験になったようです。

○体育科学習発表会を参観しました。6年生の発表がすばらしく感動しました。コロナ禍で制限のある中、壮大な発表内容を御指導し、子どもたちを導いていただいたことに感謝いたします。ありがとうございました。

○夏休みや冬休みの宿題としての計画表ですが、何年も前からあるようですが、これが生活改善の役に立つようになつたく思えません。そもそも規則正しい生活をしている家庭には不要ですし、生活を規則正しくできない家庭のためだとしても、これで何らかの改善があるという証拠はあるのでしょうか。また計画表といつても子どもではわからない家庭の事情によって変化するものが多く、したがって子どもが「適当に」記入しなくてはいけなくなるのは当然で、子どもの負担になるばかりです。先生方もご自身で記入してみればわかると思いますが、デザインの面からも非常に記入しやすく、最近の教材と比べてもたいへんに時代遅れです。伝統であれば正しいというものはありません。「この計画表によって何かが改善するに違いない」と考えるのは、思い込みではないでしょうか。この宿題の教育効果と意義について、ぜひ検討していただきたいと思います。

→計画票につきましては、休み中の規則正しい生活習慣の確立に向けての取組として、継続の予定です。しかし、ご意見いただいたことをもとに、書き方やスタイルなど見直しをしています。

○朝ラン・タランにましましては、藤城小のランニング部のように、有志だけ参加するなどの融通性をもっていただけると幸いです。よろしくお願い致します。

→6年生のタランにましましては、希望者の参加でした。朝ランについては、学年の体力向上の取組として全員参加として実施しておりました。来年度に向けてご意見は参考にさせていただきます。